

酒田市の公共施設の現状と課題について

1. 公共施設更新問題とは
2. 更新問題の原因
3. 公共施設適正化懇談会について
4. 検討の対象とした市有施設

2024年（令和6年）5月29日

酒田市総務部財政課アセットマネジメント係

1. 公共施設更新問題とは

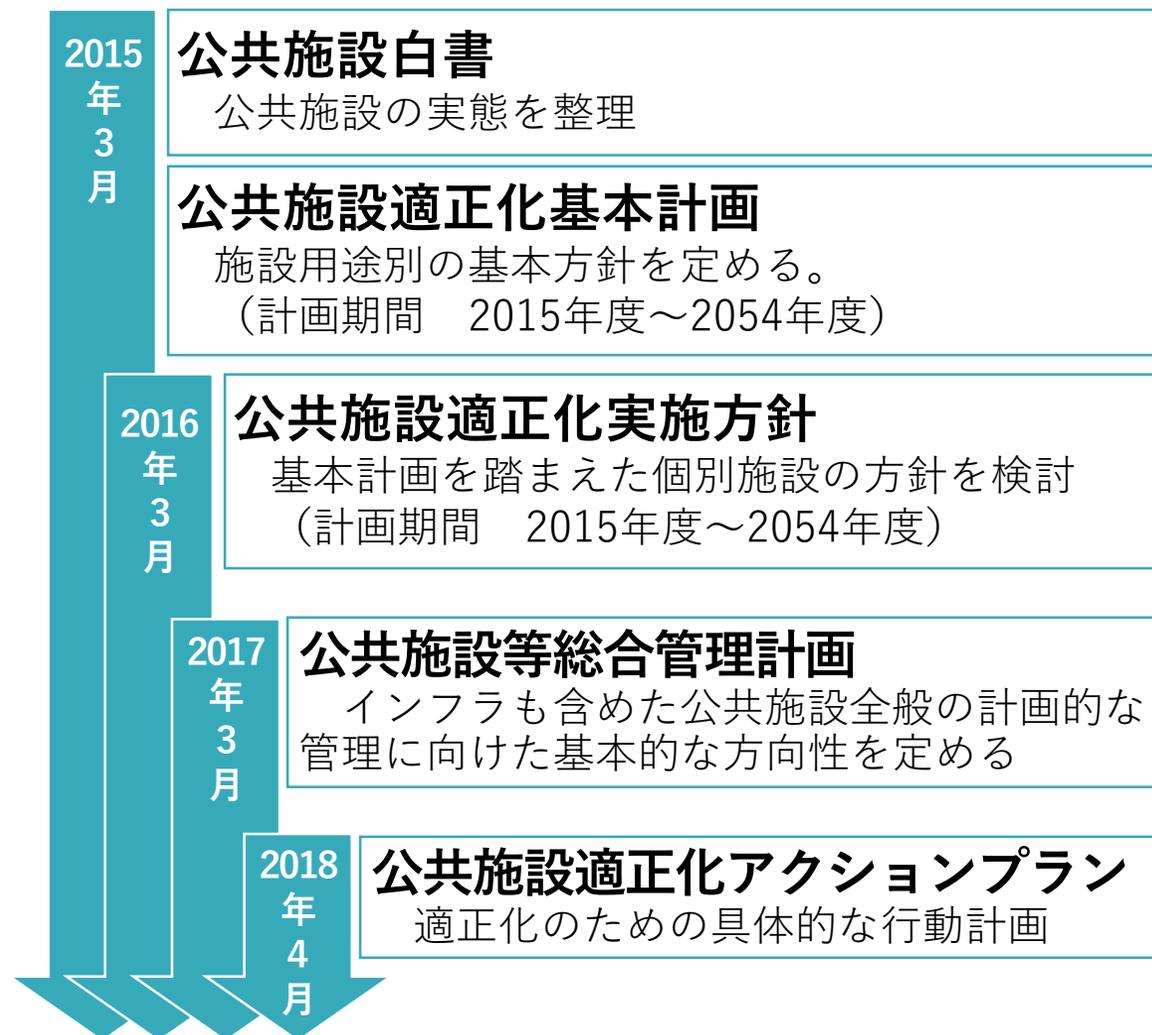
- 全国の自治体で公共施設の老朽化が大きな問題

2012年12月 中央自動車道 笹子トンネル天井板落下事故

- 公共施設の多くは、経年による施設の老朽化や設備・機能の低下が進んでいます。

今後、大規模改修や更新が集中する時期を迎えることとなります。

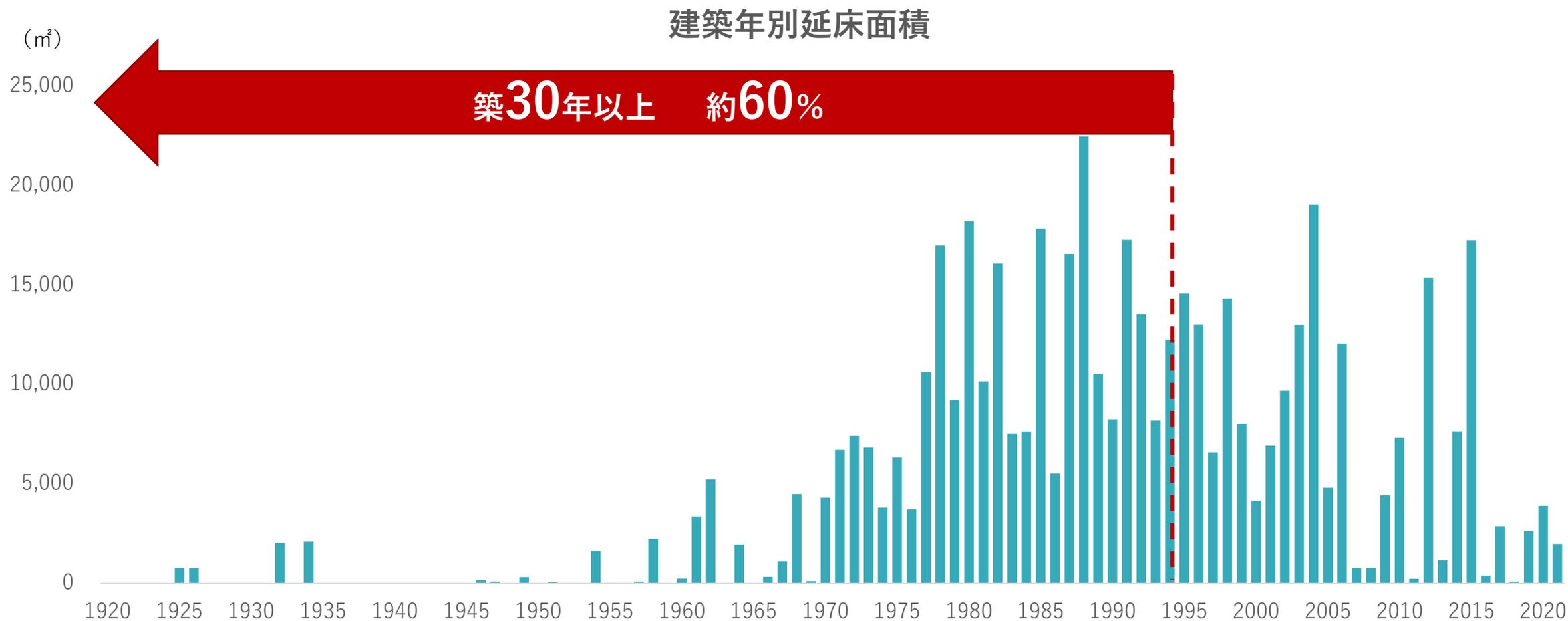
- 少子高齢化、人口減少が進む中、全ての公共施設を現在の姿のまま維持し続けることは、不可能です。



2. 更新問題の原因 (1) 集中している建設時期

出典：酒田市公共施設等総合管理計画

- 酒田市では、1970年代から1980年代にかけて学校教育施設を中心に現在の公共施設の約42%を占める多くの施設が整備されました。
- 一斉に建設されたため、築30年を経過する施設が約60%以上になるなど、一斉に老朽化する時期が訪れています。



(2) 一人当たり延床面積

出典：酒田市公共施設等総合管理計画

- 本市の公共施設の人口一人当たり延床面積は4.9㎡/人（2020年度末）であり、全国と比較しても多くの公共施設を保有しています。
- 一人当たりの延床面積で見ると、八幡・松山・平田地域は、酒田地域の面積を大きく上回っています。

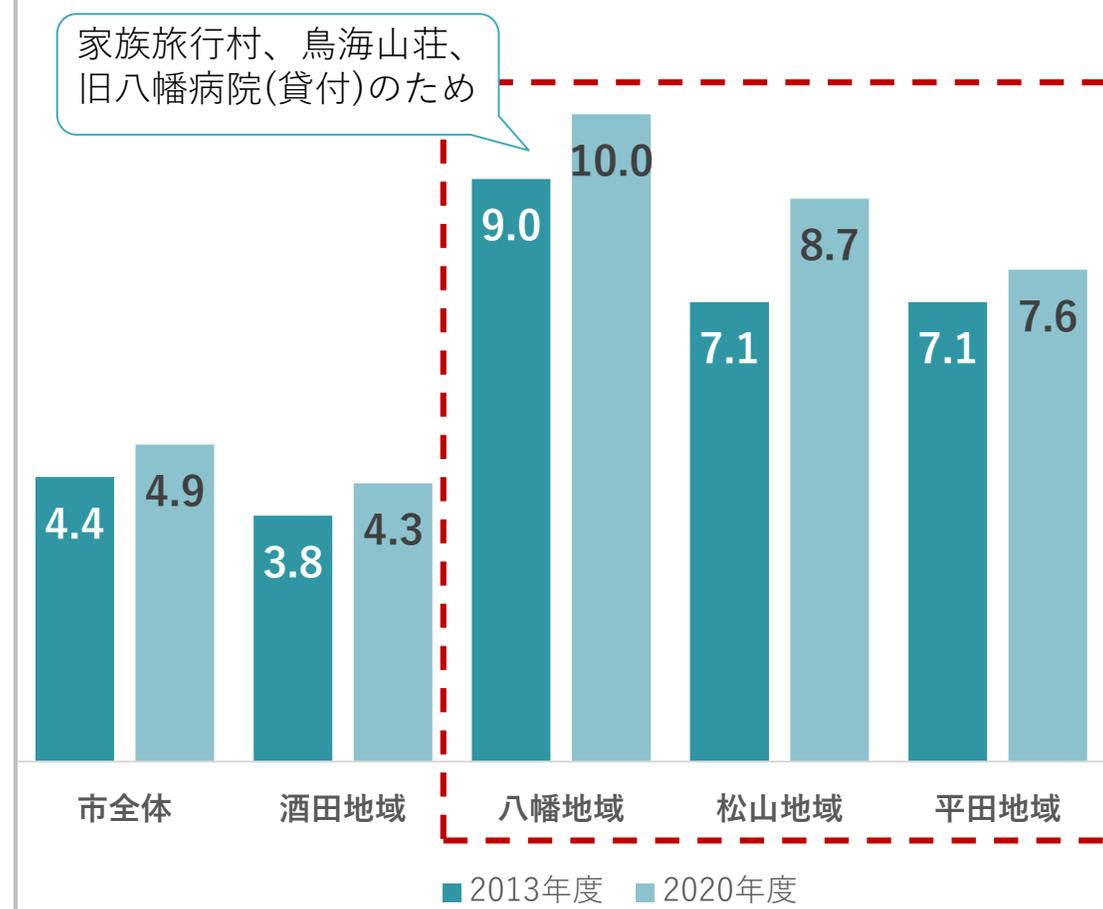
一人当たり延床面積の比較

区分	一人当たり延床面積	備考
酒田市	4.4㎡/人	2013年度末時点
	4.9 ㎡/人	2020年度末時点
全市区町村平均	3.4㎡/人	2013年度末時点
県内8市平均※1	4.2㎡/人	2013年度末時点
	4.8㎡/人	2020年度末時点

※1：山形市、鶴岡市、新庄市、寒河江市、上山市、東根市、尾花沢市、南陽市の平均値

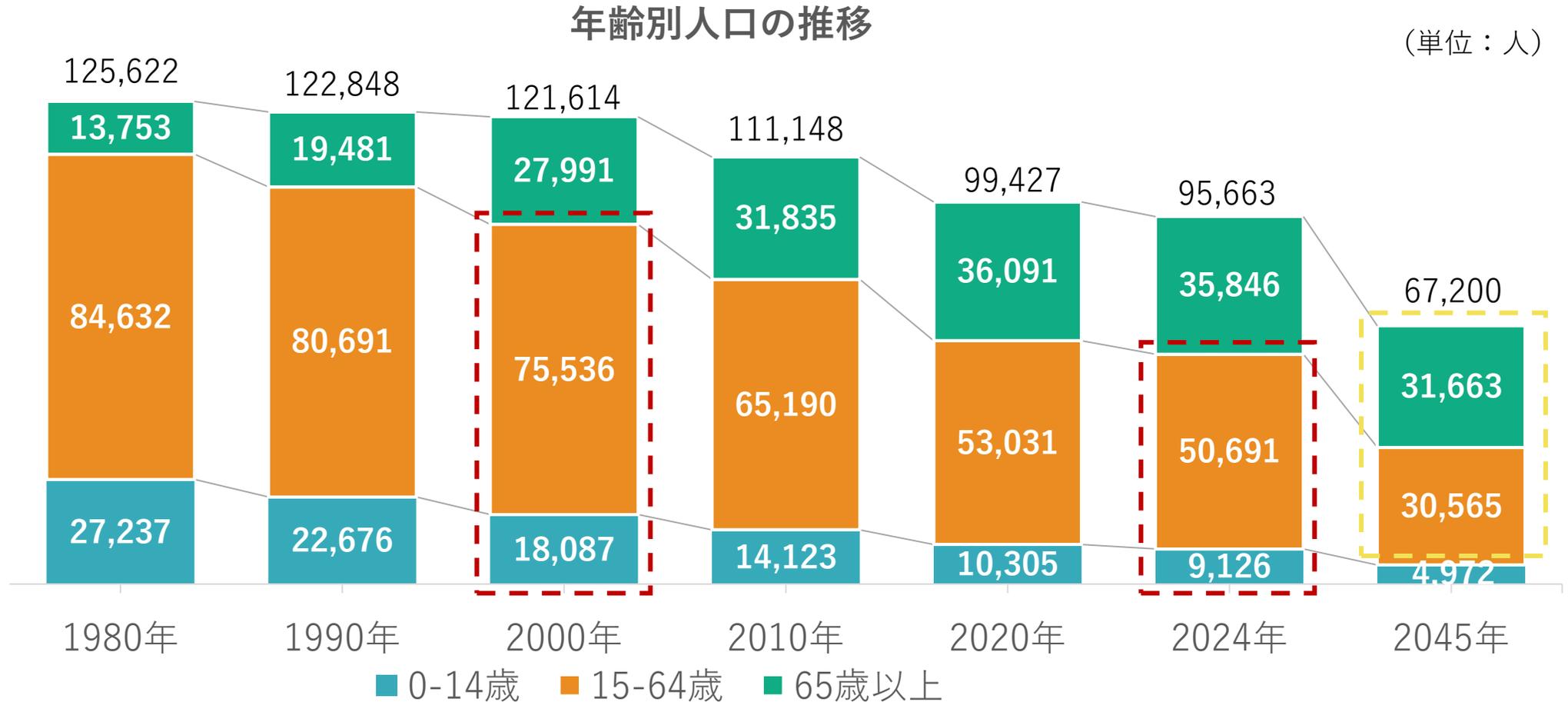
地域別一人当たり延床面積

(単位：㎡/人)



(3) 急激に進む人口減少

- 2000年と2024年を比べると生産年齢人口（15-64歳）は約25,000人も減少し、年少人口は半減します。
- 2045年には、働く年代の人1人が65歳以上の人1人を支える時代が到来します。

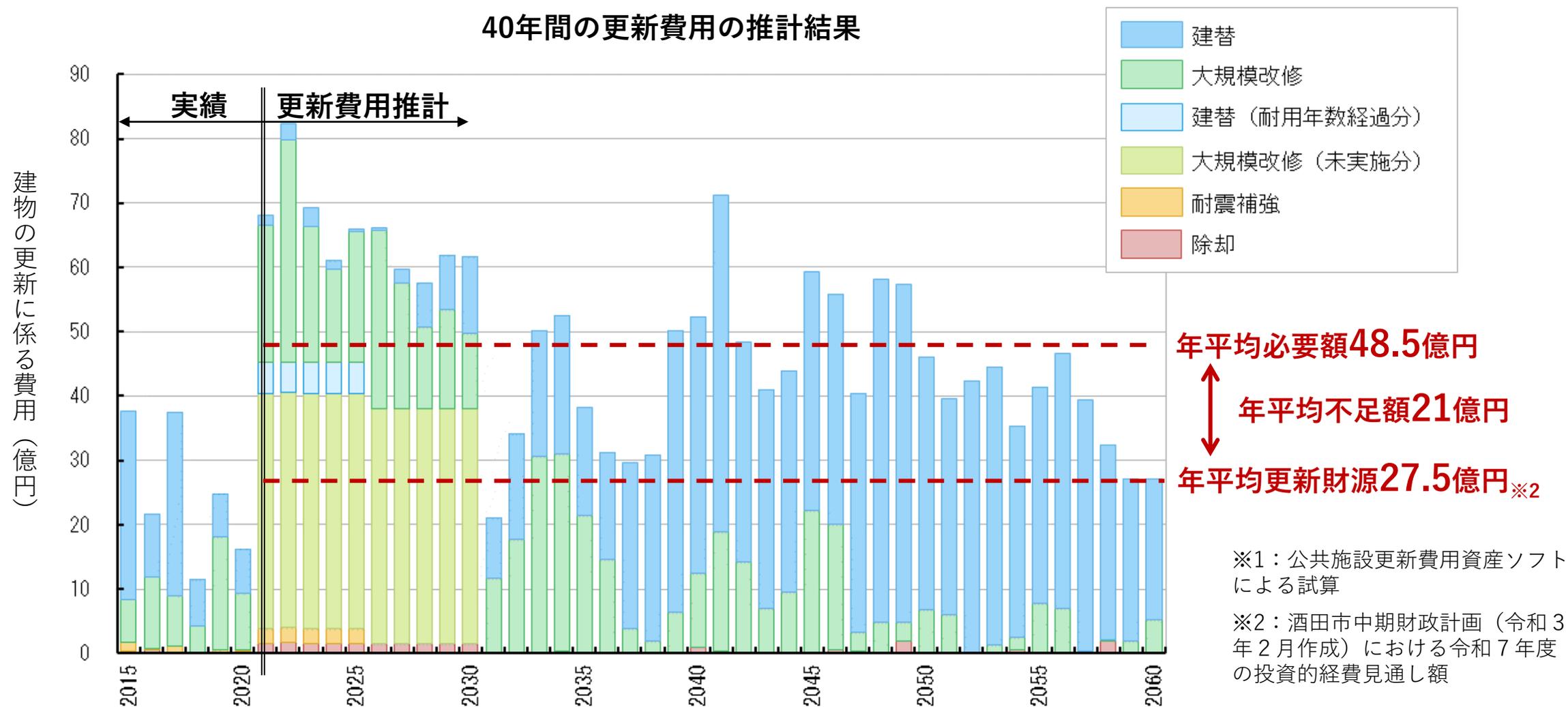


(出典) 2020年までは「国勢調査」のデータに基づく年齢不詳を除いた値、2024年は住民基本台帳、2045年は国立社会保障・人口問題研究所のデータに基づく推計値。

(4) 将来更新費用の試算

○ 現在保有している全ての公共施設を今後もそのまま維持する場合、2021年から2060年の40年間で1,939.8億円（年平均48.5億円）※1の更新費用が必要になると推計されます。

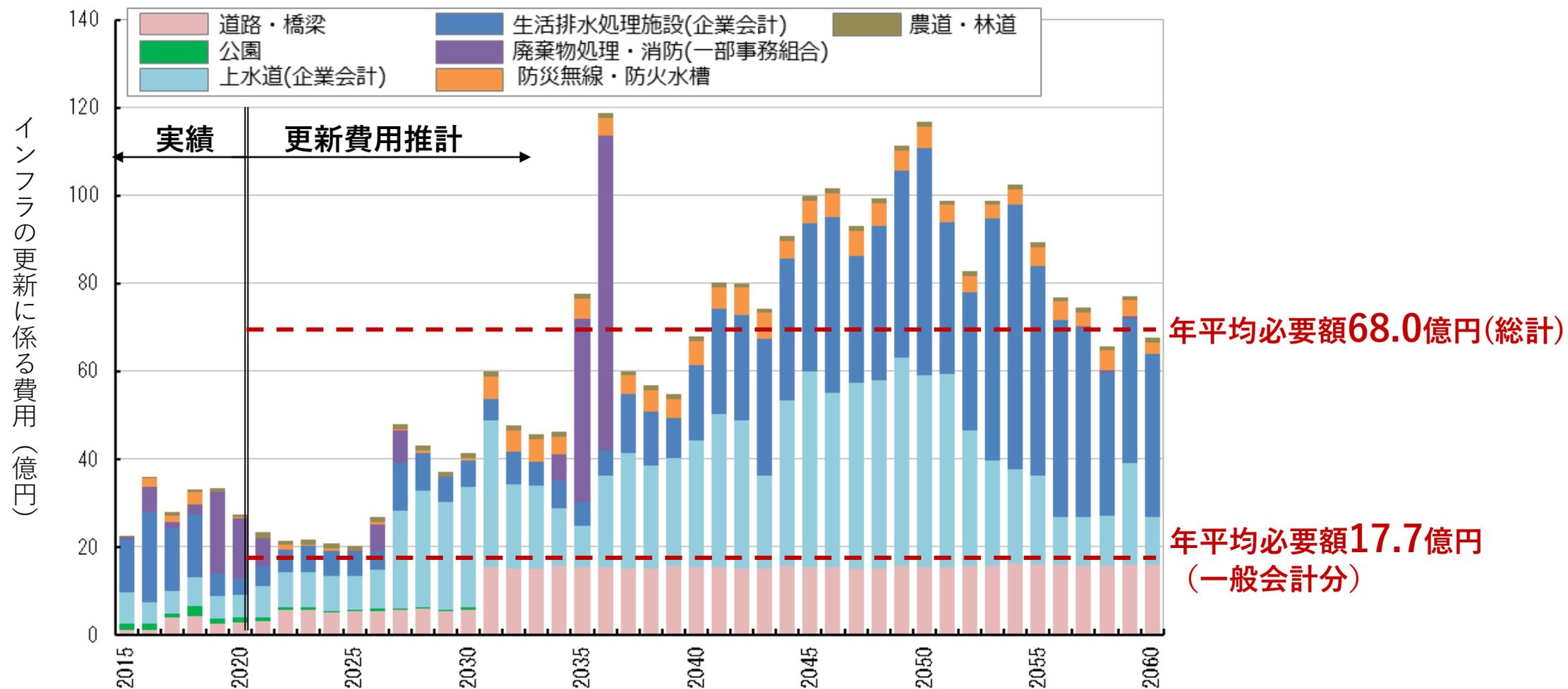
40年間の更新費用の推計結果



(5) インフラの将来更新費用の試算

出典：酒田市公共施設等総合管理計画

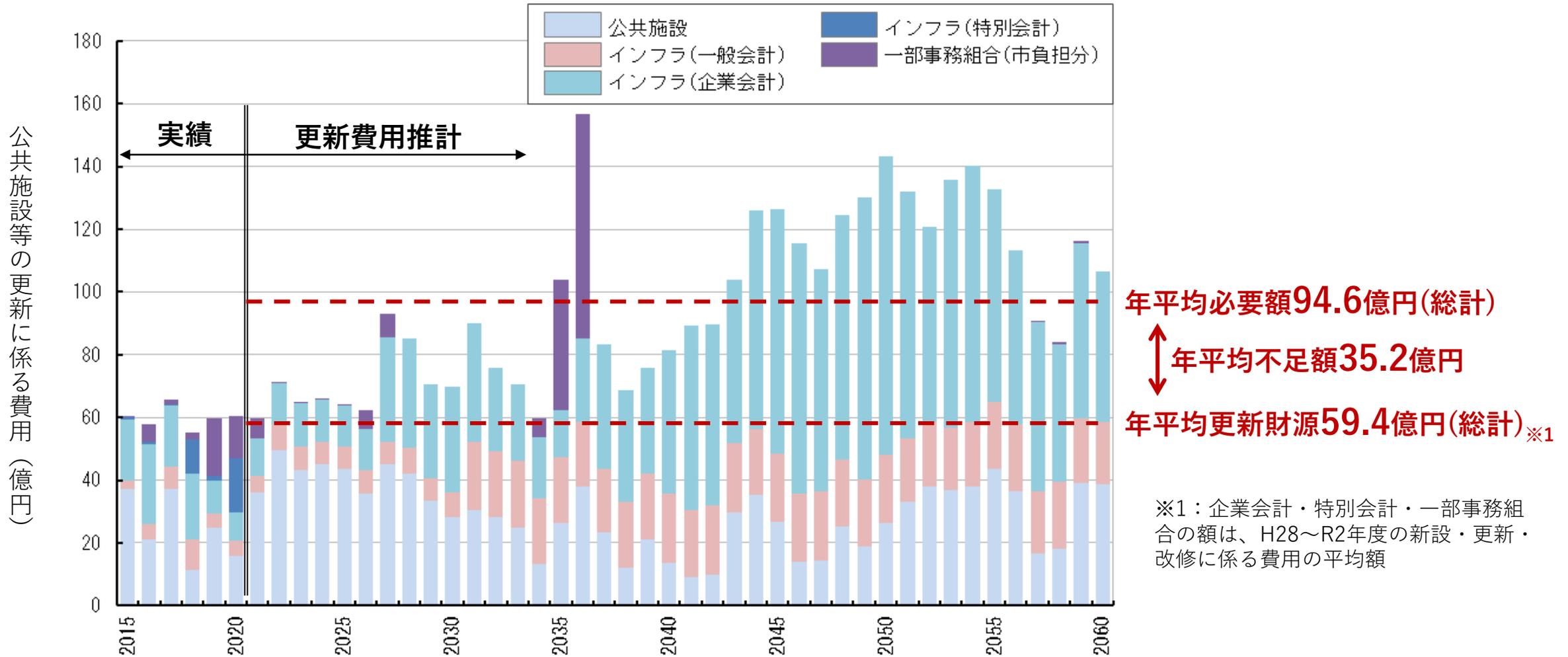
- 現在保有している道路などの全てのインフラ（一般会計の保有分）を今後もそのまま維持する場合、今後40年間で707.8億円（年平均17.7億円）の更新費用が必要になると推計されます。
- さらに、上水道や生活排水処理施設、一部事務組合が管理している廃棄物処理施設と消防施設の更新費用を含めると、今後40年間で2,719.8億円（年平均68.0億円）の更新費用が必要になると推計されます。



(6) 公共施設等の将来更新費用の試算

出典：酒田市公共施設等総合管理計画

- 公共施設及びインフラを実施方針や各個別施設整備方針、長寿命化計画等を踏まえ維持していく場合、**今後40年間で3,785.1億円（年平均94.6億円）の更新費用**が必要になると推計されます。
- 将来的に確保可能な更新財源を中期財政計画や現行の平均額と想定した場合、**更新財源は2,376億円（年平均59.4億円）**となり、**更新費用の不足額は1,409.1億円（年平均35.2億円）**となります。



(7) これまでの取り組み状況

出典：酒田市公共施設適正化アクションプラン

○ 公共施設適正化の取り組みとして、基本計画を策定した2014年度以降、106件の統廃合等を行ってきましたが、**2022年度末の延床面積は486,096㎡（2013年度末比7,570㎡の増）**となりました。

年度	施設数	取組 件数	延床面積（㎡）		年度末 面積(㎡)
			増	減	
2013	650	—	—	—	478,526
2014	—	7	2,948	2,806	478,668
2015	—	9	10,953	10,464	479,157
2016	—	9	7,869	3,069	483,957
2017	—	14	6,541	2,948	487,550
2018	—	25	2,685	973	489,262
2019	655	13	473	1,370	488,365
2020	643	10	5,529	1,580	492,315
2021	643	8	618	10,764	482,168
2022	630	8	8,617	4,689	486,096
計	-	106	46,233	38,663	-

+7,570㎡

※延床面積は施設の用途廃止等のみでは面積は増減しない。

1. 酒田市が保有する公共施設は、合併前の旧1市3町時代に整備された用途や目的が重複している施設をそのまま引き継いでいます。
2. すべてのハコモノを維持することは不可能です。
3. 結論を先送りすれば、次世代、その次の世代に大きな負担を押し付けることとなります。



上記の考え方を踏まえつつ、まずは利用拡大を図り、合わせて統廃合、複合化を図ることが急務です。

3. 公共施設適正化懇談会について

適正化懇談会の目的

酒田市公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の適正化を進めるにあたり、**当該施設を利用する関係団体等の意見を聴取し、施設の在り方を検討する**ために、酒田市公共施設適正化懇談会(以下「懇談会」という。)を設置する(酒田市公共施設適正化懇談会設置要綱第1条)。

〔過去の検討結果〕

年度	分野	主な意見
2022	体育施設	<ul style="list-style-type: none">市体育館の廃止はやむを得ないが、その廃止に伴うスケートリンク整備の代替案を検討して欲しい。光ヶ丘野球場の老朽化への対応を検討して欲しい。
2023	社会教育施設	<ul style="list-style-type: none">出羽遊心館及び松山城址館は新たな使い方を促すなど利用促進に努め、一定の効果が見られない場合は施設の在り方も検討する必要がある。清亀園は維持管理費削減のため、利用予約がある場合のみ開館を検討する(実施済み)。

〔今年度の分野〕

- 稼働率が他地域と比較して低いことや、建物の老朽化が進んでいること等から、松山及び平田地域の公共施設を懇談会の分野とし、在り方を検討します。
- **松山及び平田地域の公共施設のうち、老朽化に伴い、今後大規模改修・改築・移転等が想定され、かつ、稼働率が低い以下の施設を抽出しました。**

松山地域

- 松山農村環境改善センター
- 旧松山中学校体育館
- 松山体育館

平田地域

- 平田総合支所
- ひらたタウンセンター
- 平田農村環境改善センター
- ひらた生涯学習センター

(参考) 松山地域及び平田地域の主な市有施設位置図



4. 検討の対象とした市有施設

1 松山農村環境改善センター

設置目的	農村居住者の健康増進を図り、地域連帯の向上に寄与するための研修及び集会施設		
建築年	1984年	延床面積	1,299.88㎡
運営形態	直営	開館時間	9:00～22:00
R4利用延人数	4,781人	R4収入計	74,170円
R4利用件数	758件	R4支出計	6,018,875円
R4稼働率	10.4%	R4収支	△5,944,705円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> • 周辺の建物よりも高台に位置していることから避難所として機能している • 支所の補完機能として使われている • 施設の老朽化 		
主な利用者	松山総合支所、市税務課、コミュニティ振興会、宗教法人、親睦会、社会福祉協議会、農協、小学校関係、芸術文化協会松山支部		

【使用料】

区分	9:00～13:00	13:00～17:00	17:00～21:30
多目的ホール	3,300円	3,300円	3,700円
調理実習室	770円	770円	850円
研修室	550円	550円	660円



外観



多目的ホール



調理実習室



第一研修室



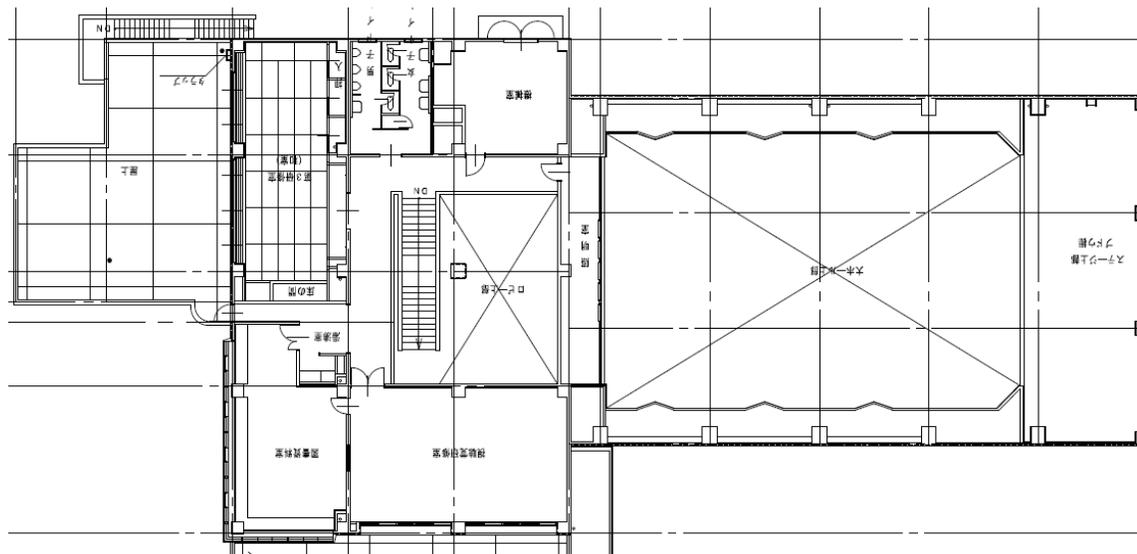
第三研修室（2階）



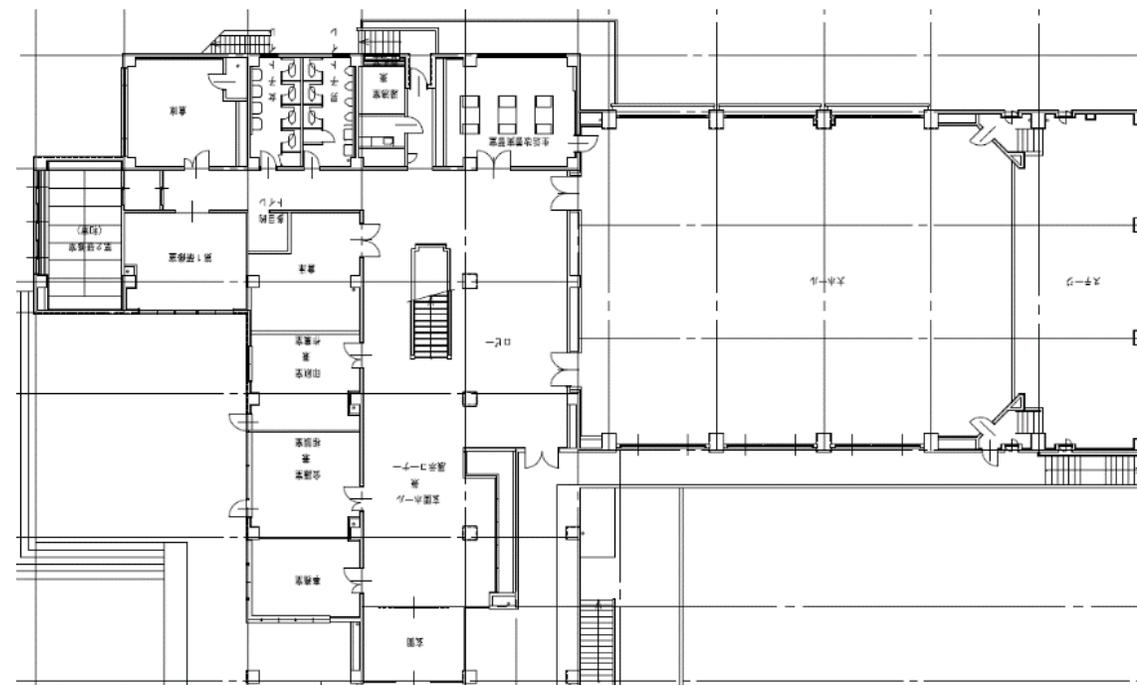
第四研修室（2階）

松山農村環境改善センター 諸室配置

3階



2階



※ 1階は主に駐車場

4. 検討の対象とした市有施設

2 旧松山中学校体育館

建築年	1987年	延床面積	1,454.00㎡
現状と課題	閉館したスワンスケートリンクの代わりに改修し、リンクを仮設（2026年2月オープン予定）		



外観



体育館内部

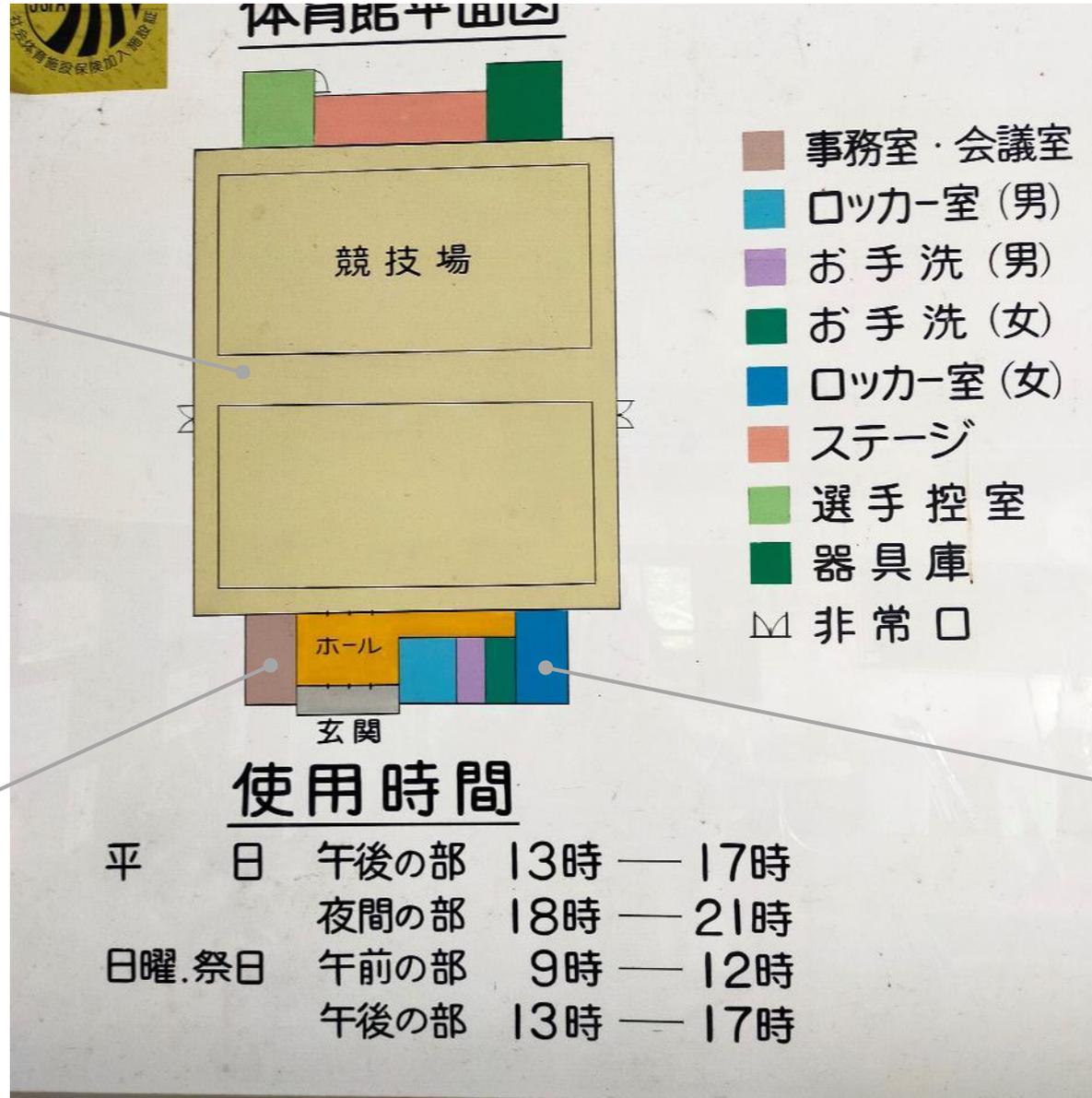
3 松山体育館

建築年	1977年	延床面積	1,516.80㎡
運営形態	直営	開館時間	9:00～21:00
R4利用延人数	5,670人	R4収入計	338,214円
R4利用件数	1,563件	R4支出計	2,849,133円
R4稼働率	42.3%	R4収支	△2,510,919円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 耐震改修未実施で、施設も老朽化している 地域内には学校跡地体育館等もあるため、今後の活用等が検討課題 		
主な利用者	フットサル（社会人）、サッカー（小学生）、バドミントン（中学生）		

【使用料】

ア 単独使用する場合		
高校生以下	全面	1時間 660円
	半面	1時間 330円
一般	全面	1時間 1,320円
	半面	1時間 660円
イ ア以外の場合		
中学生以下	1人1回 50円	
高校生	1人1回 110円	
一般	1人1回 220円	

松山体育館 諸室配置



4. 検討の対象とした市有施設

4 平田総合支所

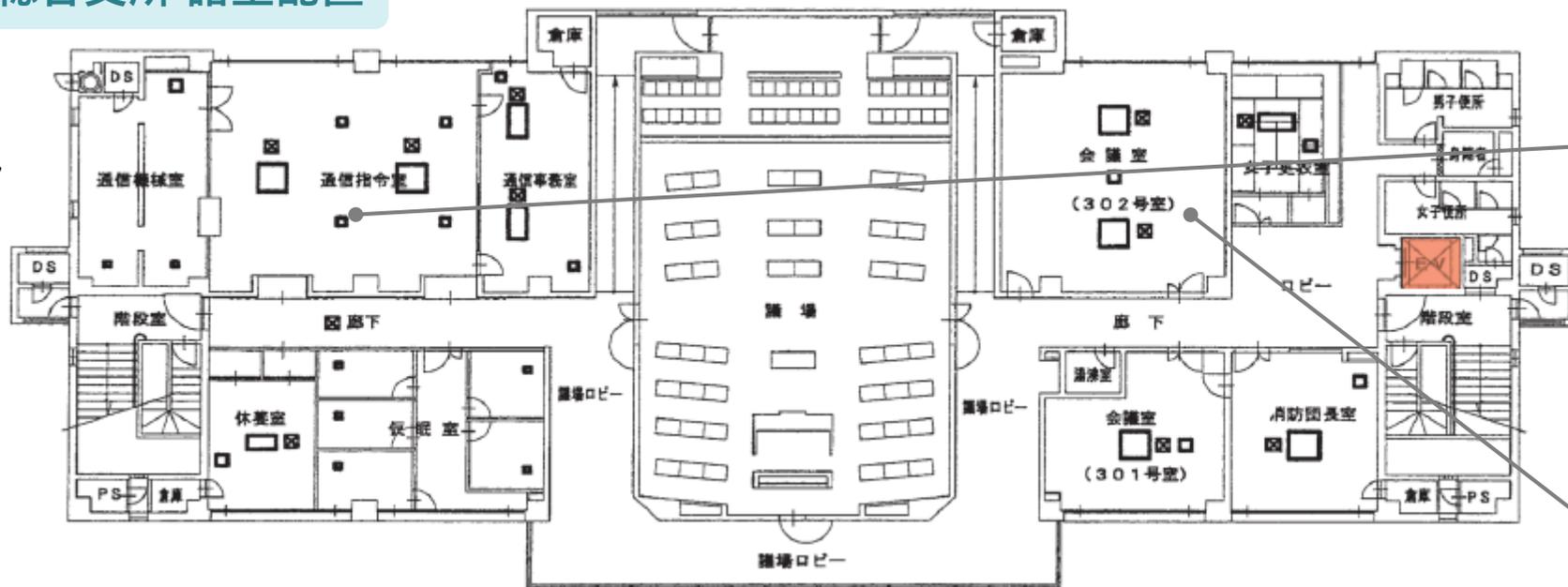
建築年	1985年	R4収入計	1,092,981円
延床面積	3,957.63㎡	R4支出計	20,867,575円
運営形態	直営	R4収支	△19,774,594円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> • 建物、設備機器が老朽化しており、空調の全館停止や、外壁剥落・キャノピー倒壊による人的被害が発生する恐れがある • 維持管理費用がほかの支所の3倍以上 		



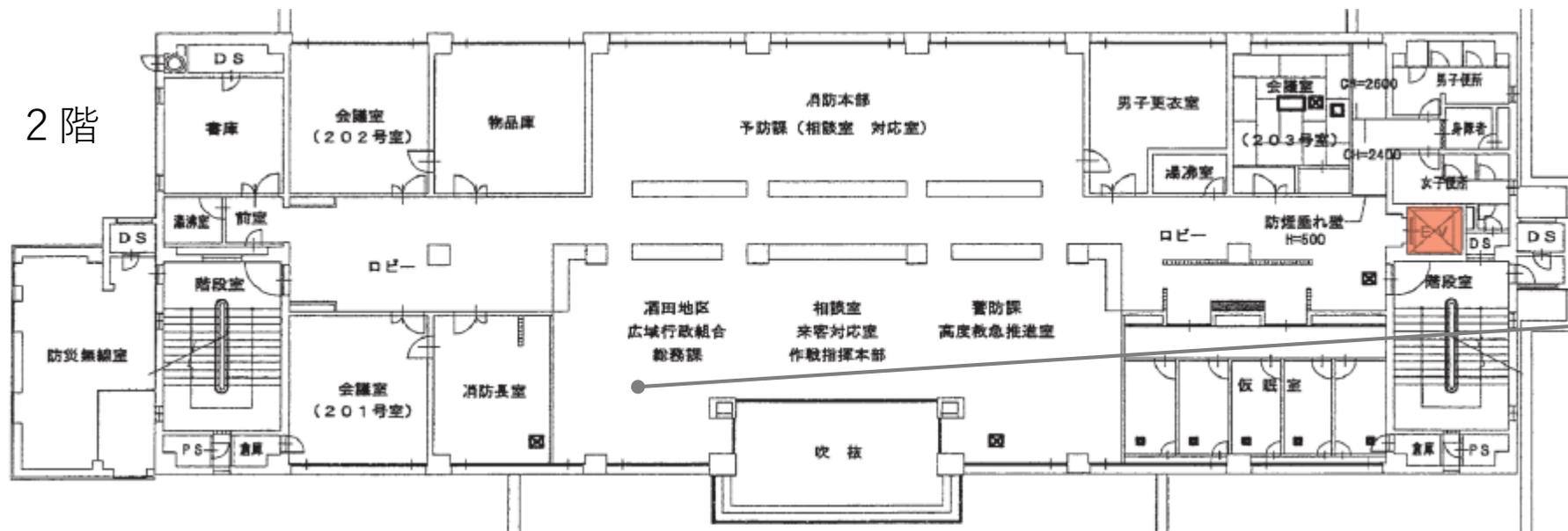
内訳	八幡	松山	平田	平田の主な支出
階層	平屋	2階	3階	
延床面積	2,043㎡	604㎡	3,958㎡	
設置年	2009年	1998年	1985年	
燃料費	465,496	85,267	2,827,486	A重油代 1,914,000円
光熱水費	640,447	1,916,039	5,164,774	電気料 4,496,857円
消耗品費	1,027,574	1,062,753	385,921	
印刷製本費	81,510	38,280	0	
施設修繕料	1,375,088	118,800	2,493,650	外壁修繕等
その他修繕料	0	90,860	1,248,540	公用車修繕 1,002,850円
その他保険料	0	0	140,480	
通信運搬費	571,823	405,134	515,260	
手数料	275,330	0	354,375	
施設管理委託料	1,394,684	2,714,824	5,984,054	ボイラー点検 968,000円 庁舎清掃 1,839,024円
使用料・借上料	268,269	196,883	586,208	
原材料費	0	0	49,280	
備品購入費	0	0	27,313	
公課費	0	0	195,500	
事業運営経費	0	0	894,734	消耗品費
計	6,100,221	6,628,840	20,867,575	

平田総合支所 諸室配置

3階



2階



4. 検討の対象とした市有施設

(ひらたタウンセンター内)

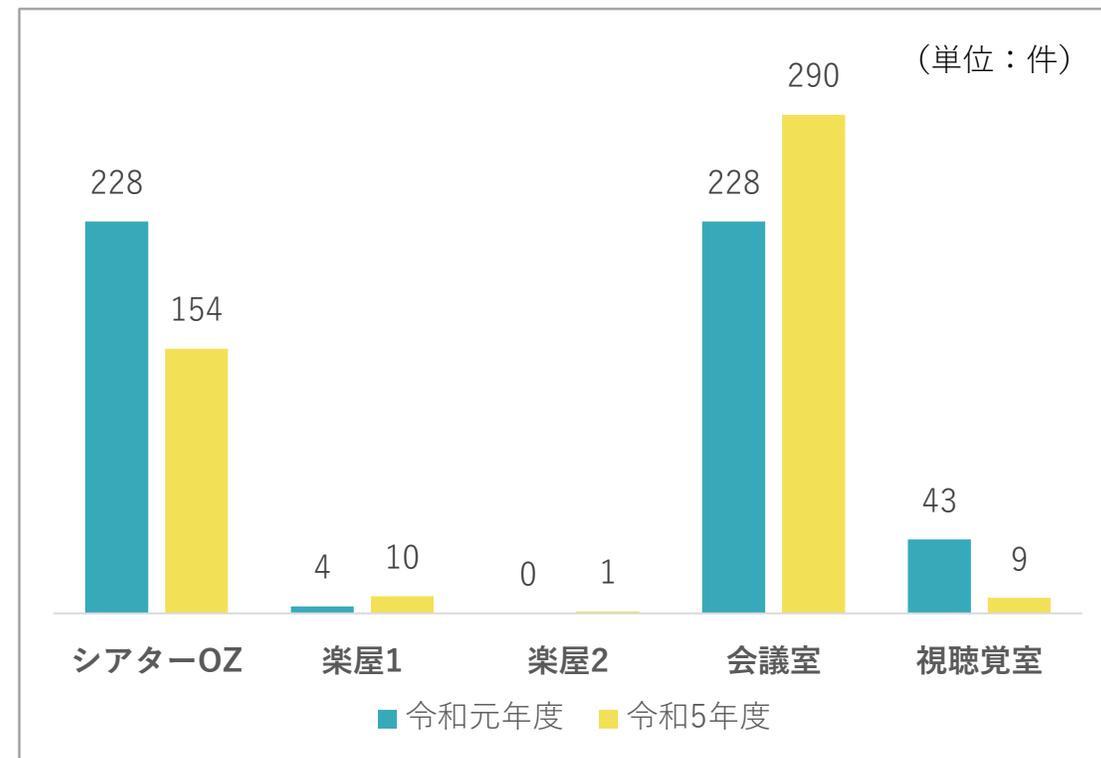
5 ひらた農村コミュニティカレッジ拠点施設

設置目的	市民の芸術文化及び生涯学習の推進を図る		
建築年	2002年	延床面積	2,294.18㎡
運営形態	直営	開館時間	9:00～22:00
R4利用延人数	8,801人	R4収入計	362,677円
R4利用件数	2,006件	R4支出計	14,563,102円
R4稼働率	8.6%	R4収支	△14,200,425円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ホール設備の老朽化が進んでいる。全体の稼働率が低い 旧町時代から減免対象が広く、他の社会教育施設との整合性が取れない 		
主な利用者	市、市の外郭団体、芸術文化団体、スポーツ団体		

【使用料】 (1時間あたり)

シアターOZ	2,100円
楽屋1	140円
楽屋2	140円
会議室 (PC研修室)	550円
視聴覚室	550円

ひらた農村コミュニティカレッジ使用状況



4. 検討の対象とした市有施設

(ひらたタウンセンター内)

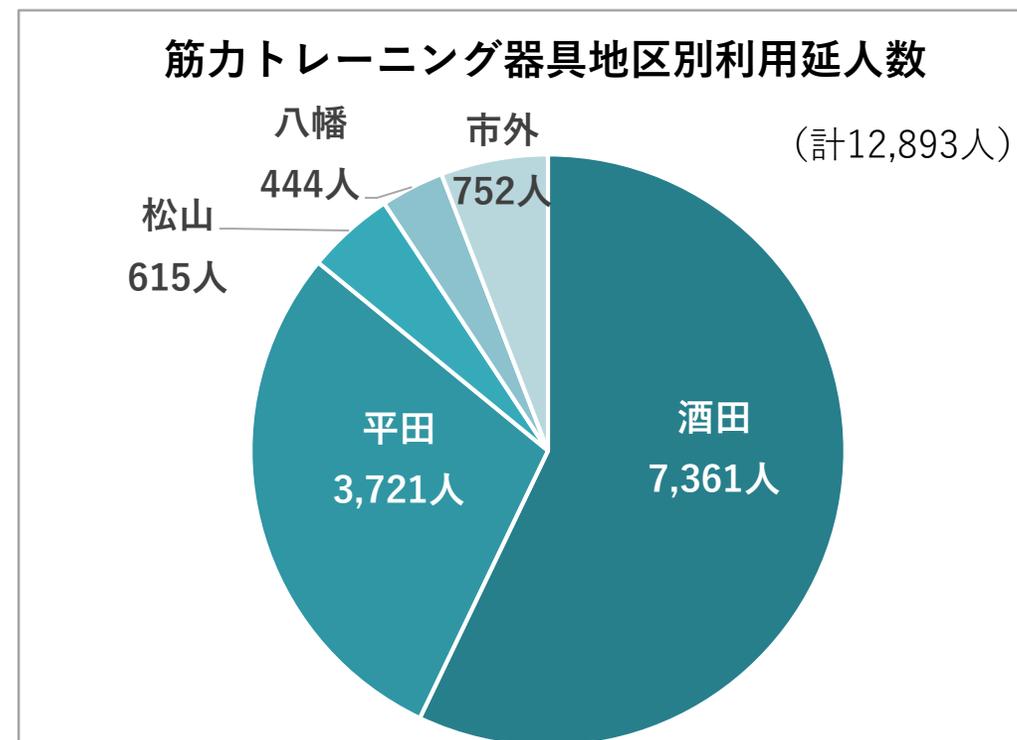
6 平田健康福祉センター

設置目的	市民の健康の保持及び増進並びに福祉の向上を図る		
建築年	2000年	延床面積	2,733.1㎡
運営形態	直営	開館時間	8:30～21:30
R4利用延人数	21,464人	R4収入計	1,828,278円
R4利用件数	2,608件	R4支出計	21,616,188円
R4稼働率	11.2%	R4収支	△19,787,910円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 経年劣化による設備の故障や雨漏りが相次ぎ、毎年多額の維持管理費が発生 筋トレ施設は料金が低廉なこともあり、一定の利用者はいるが、高額な機器の更新や類似施設との整理が課題 		
主な利用者	平田地域の福祉団体、ボランティア団体、地域団体、サークル、芸術文化団体、PTA、スポーツ団体		

【使用料】	集会室、調理実習室	1時間 1,040円
	保健室、会議室	1時間 850円
	筋力トレーニング器具	1月520円、1回160円

令和5年度 平田健康福祉センター使用状況

区分	件数	区分	件数
会議室1	236	調理実習室	8
会議室2	91	パッサージュホール	1
集会室	329	なかよしランド	0
ボランティアルーム	141	広場	0
保健室	102	計	908



4. 検討の対象とした市有施設

7 平田農村環境改善センター

設置目的	農村居住者の健康増進を図り、地域連帯の向上に寄与するための研修及び集会施設		
建築年	1979年	延床面積	1,740.46㎡
運営形態	直営	開館時間	9:00～22:00
R4収入計	21,800円	R4支出計	2,524,233円
R4収支	△2,502,433円	R4は通年ワクチン接種で使用	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ワクチン集団接種終了後、一定の利用あり 定期的に利用している団体は約10団体 災害時の避難所や、平田地区で鳥インフルエンザへの対応が必要な場合は当施設が現地対策本部の設置場所として使われる 平田のイベント会場等として利用可能な大規模ホールは当施設のみ 駐車場は他施設でイベントが開催された際にも、利用可能 老朽化が著しく修繕が追い付いていない ワクチン接種会場として長期使用したため一部利用団体が離れた 2階を使用していた団体が、高齢化により1階部屋を利用するようになったため、2階の利用率が落ちている 		
主な利用者	地域住民、平田総合支所、農協、地域協議会、自治会連合会		

【使用料】

区分	9:00～13:00	13:00～17:00	17:00～21:30
多目的ホール	3,300円	3,300円	3,700円
調理実習室	770円	770円	850円
研修室	550円	550円	660円

令和5年度 平田農村環境改善センター使用状況

※ コロナワクチン集団接種のため、使用期間は令和5年7月1日～9月19日、令和6年1月4日～3月31日

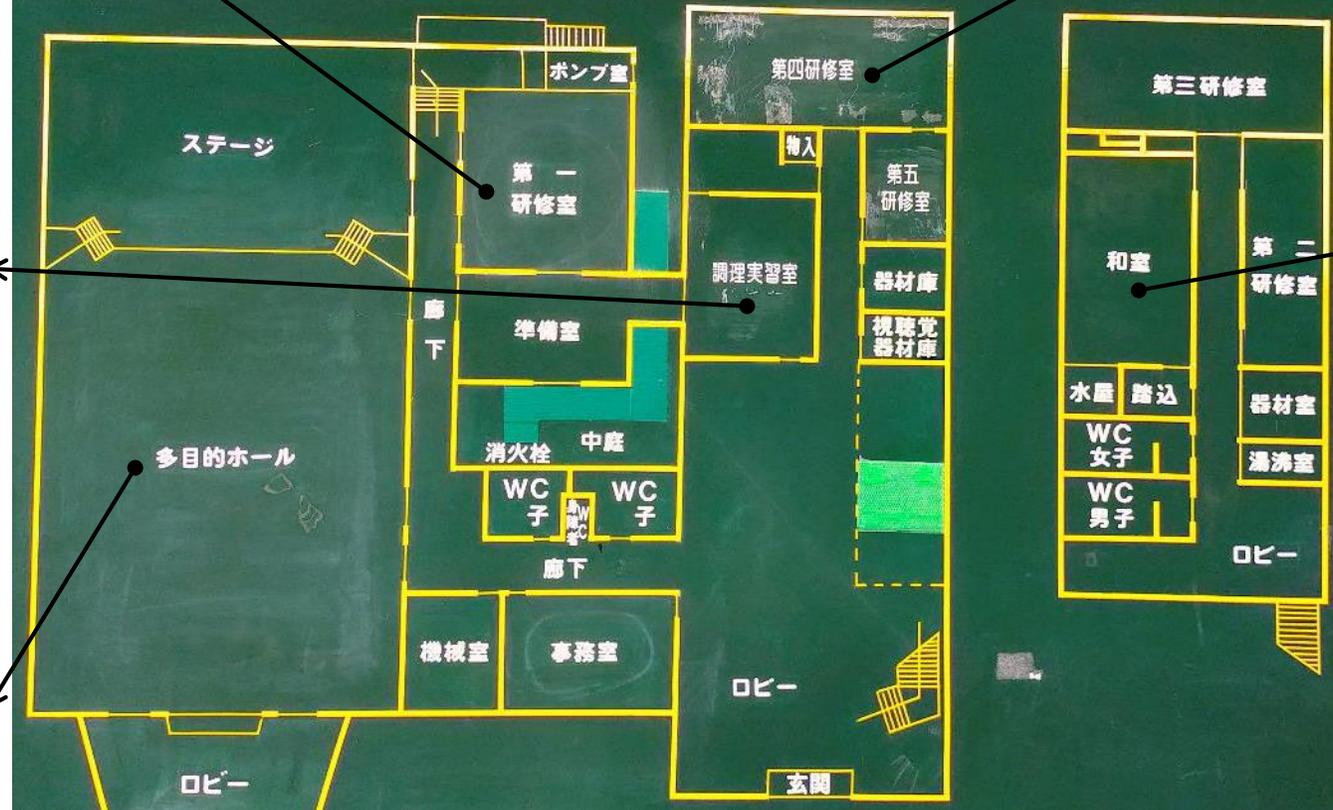
区分	件数
多目的ホール（1階）	26
調理実習室（1階）	3
第一研修室（1階）	6
第二研修室（2階）	0
第三研修室（2階）	0
第四研修室（1階）	16
第五研修室（1階）	0
和室（2階）	2
計	53

諸室配置

平田農村環境改善センターの平面図

1階平面図

2階平面図



第一研修室



第四研修室



調理実習室



和室 (2階)



多目的ホール



外観

4. 検討の対象とした市有施設

8 ひらた生涯学習センター

設置目的	本市の生涯学習の推進及び福祉の増進		
建築年	1980年 (宿泊棟1993年)	延床面積	1,629.51㎡
運営形態	直営	開館時間	8:30～22:00
R4利用延人数	2,931人	R4収入計	273,054円
R4利用件数	1,080件	R4支出計	12,449,529円
R4稼働率	2.7%	R4収支	△12,176,475円
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 多目的ホール及びテニスコートの利用が、新型コロナ前の約1/3に減少 宿泊利用が激減（前年度は4件） 老朽化により、雨漏り、内壁剥がれなど（防水工事1,300万円以上） 旧町時代から減免対象が広く、他の社会教育施設との整合性が取れない 		
主な利用者	刺し子団体、東部中ソフトテニス、東陽コミ振、ミニバスケスポ少、テニスクラブ、市（住民健診、投票、文化祭など）		

※ 収入と支出は工事費等の影響を除いた額

【使用料】

多目的ホール	室料	1時間 1,470円
	個人一般	1時間 220円
	個人高校生	1時間 110円
	個人中学生以下	1時間 50円
調理実習室		1時間 610円
研修室		1時間 510円
和室		1時間 510円
大研修室		1時間 610円
中研修室		1時間 510円
小研修室		1時間 250円
浴室		1時間 1,340円

テニスコート	1面1時間 440円
夜間照明	1面1時間 360円

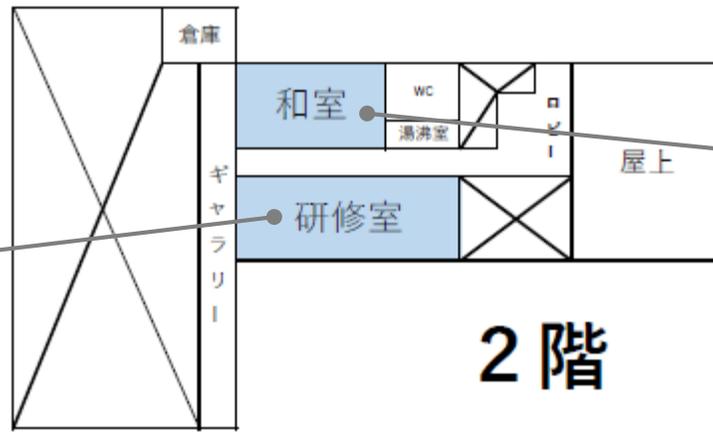
区分	小中学生	一般
団体宿泊研修	1泊150円	1泊510円
その他	1泊180円	1泊620円

ひらた生涯学習センター 諸室配置



研修室 (2階)

内壁が剥がれている



2階



和室 (2階)

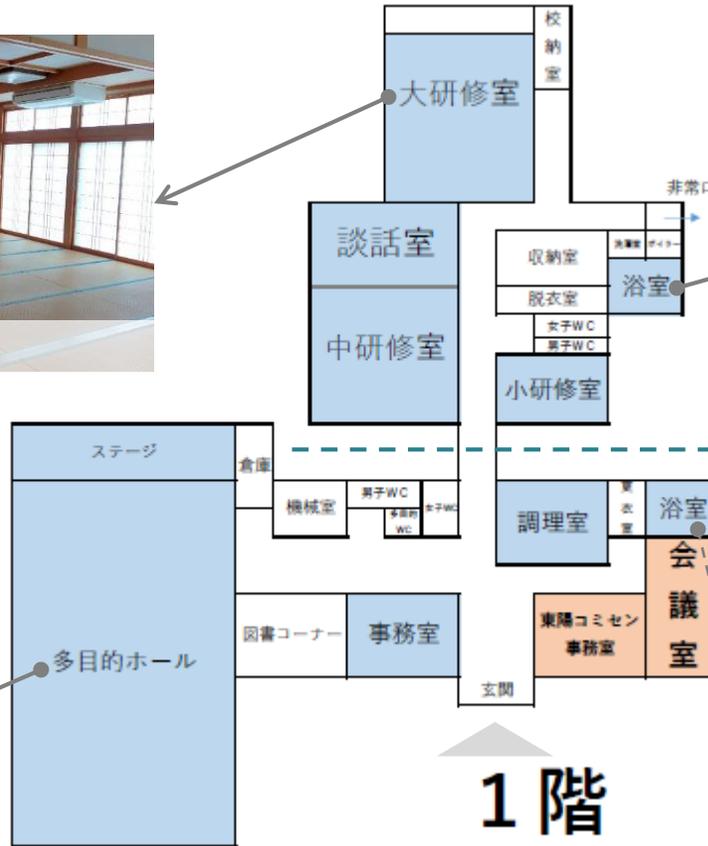
天井からの雨漏りのため使用不可



テニスコート



大研修室



1階



浴室

宿泊棟
(1993年増築)

管理棟
(1980年築)

管理棟の浴室は
ボイラー破損の
ため使用不可



多目的ホール

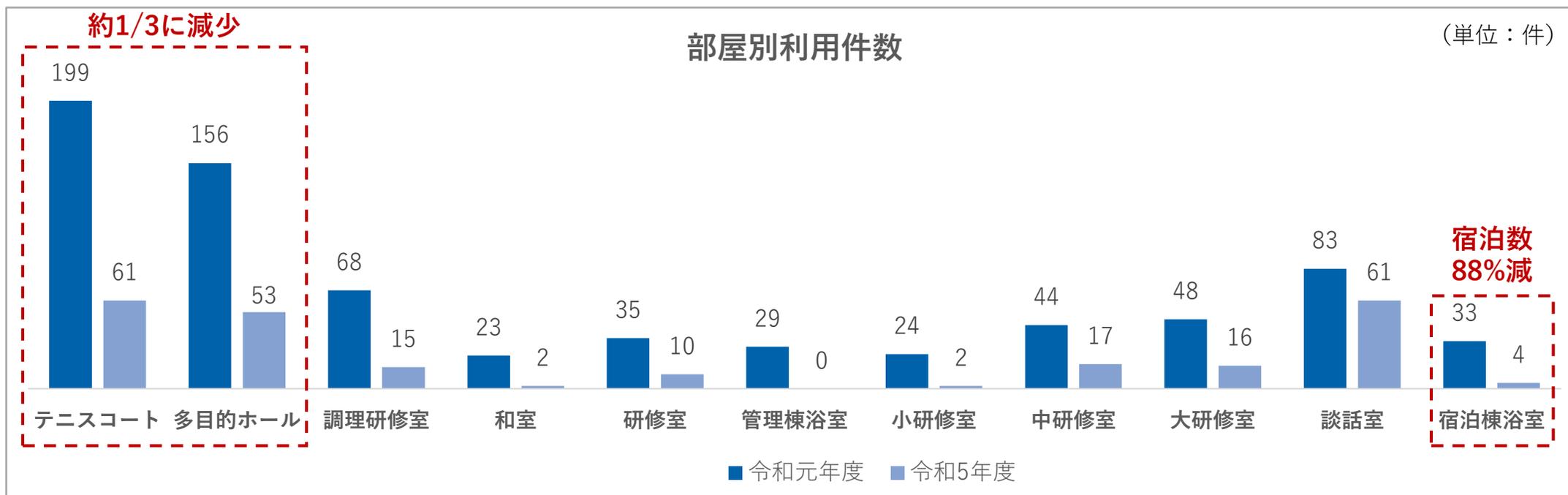
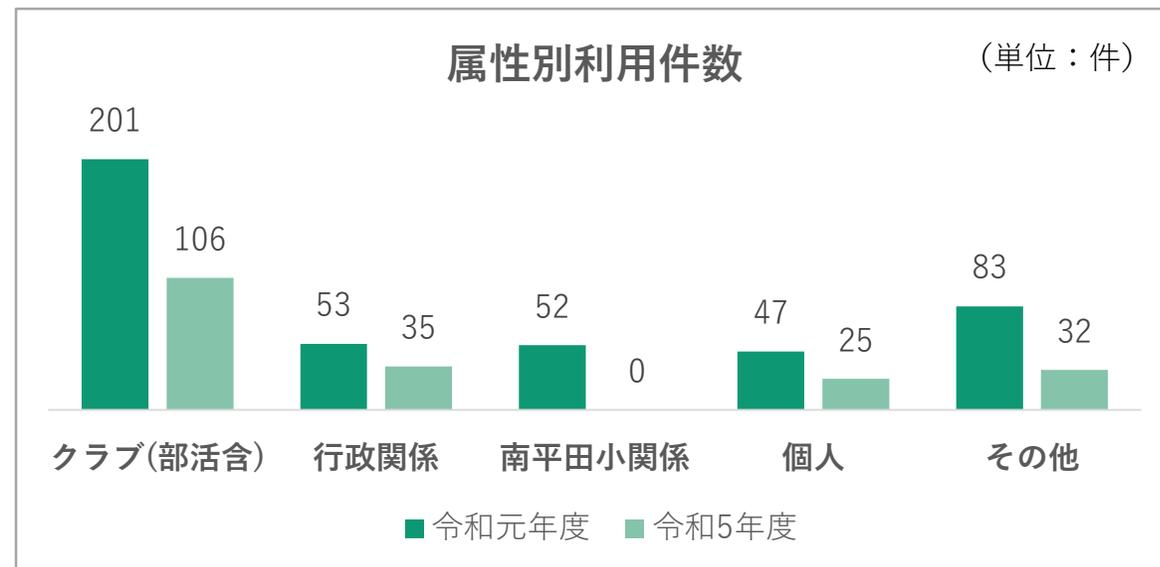
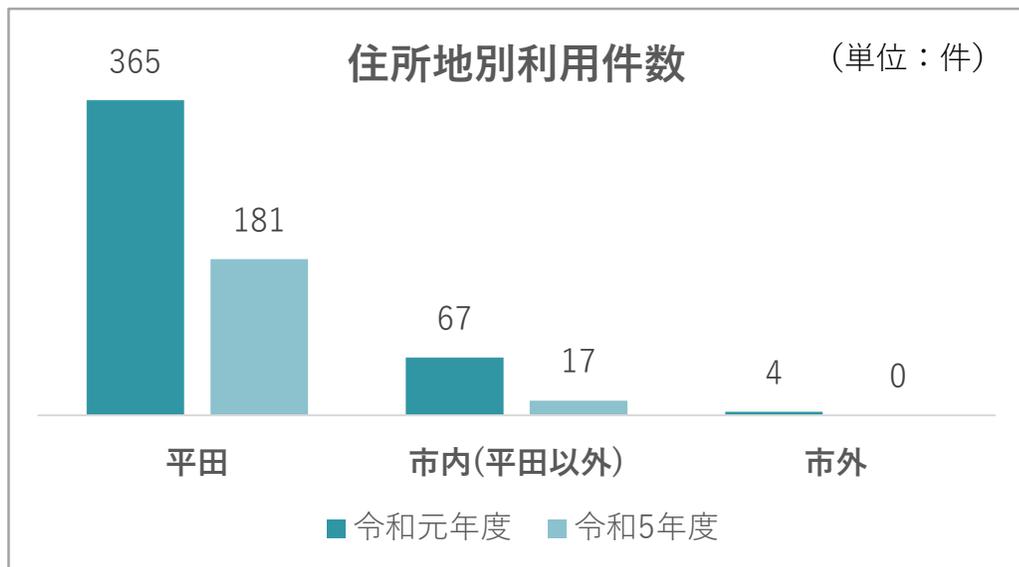


外観

ひらた生涯学習センター

東陽コミュニティ振興会

ひらた生涯学習センター利用状況



(参考) 松山地域及び平田地域の公共施設一覧

出典：令和4年度コスト計算書

施設名	設置年	延床面積 (㎡)	運営方法	利用延べ 人数(人)	年間利用可能 コマ数(件)	利用延べコ マ数(件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
松山総合支所庁舎	1998	604	直営	-	-	-	-	0	37,971	6,628,840	△ 6,590,869
平田総合支所庁舎	1985	3,958	直営	-	-	-	-	0	1,092,981	20,867,575	△ 19,774,594
ひらた農村コミュニティカレッジ 拠点施設	2002	2,294	直営	8,801	23,335	2,006	8.6%	1,676,220	362,677	14,563,102	△ 14,200,425
ひらた生涯学習センター	1980	1,630	直営	2,931	40,040	1,080	2.7%	623,000	7,773,054	25,319,529	△ 17,546,475
松山城址館	2014	644	指定管理	4,640	5,544	365	6.6%	0	0	5,861,246	△ 5,861,246
松山農村環境改善センター	1984	1,300	直営	4,781	7,287	758	10.4%	540,030	74,170	6,018,875	△ 5,944,705
悠々の杜活性化施設	2005	717	指定管理	3,723	9,840	1,390	14.1%	0	0	16,572,000	△ 16,572,000
平田農村環境改善センター	1979	1,740	直営	-	-	-	-	0	21,800	2,524,233	△ 2,502,433
眺海の森ふれあい研修施設	1990	316	指定管理	13,258	-	-	-	0	0	3,508,878	△ 3,508,878
鳥海南麓管理休養施設	1999	298	直営	-	-	-	-	0	6,500	456,402	△ 449,902
やまもと農村交流センター	1996	388	直営	1,592	4,308	255	5.9%	243,490	3,000	853,653	△ 850,653
南部コミュニティセンター	1996	3,321	直営	3,335	9,369	632	6.7%	1,060,080	26,100	7,329,648	△ 7,303,548
山寺コミュニティセンター	1974	375	直営	1,951	4,164	283	6.8%	407,570	20,270	5,582,242	△ 5,561,972
松嶺コミュニティセンター	1988	711	直営	4,490	7,287	682	9.4%	875,190	108,680	7,433,784	△ 7,325,104
内郷コミュニティセンター	1974	537	直営	2,485	5,205	431	8.3%	523,850	38,594	14,765,174	△ 14,726,580
田沢コミュニティセンター	1980	359	直営	1,152	3,123	121	3.9%	157,450	7,600	4,840,110	△ 4,832,510
郡鏡・山谷コミュニティセンター	2006	428	直営	1,060	3,123	101	3.2%	140,690	10,590	4,658,557	△ 4,647,967
南平田コミュニティセンター	1999	446	直営	2,193	4,164	201	4.8%	309,440	19,300	5,036,627	△ 5,017,327
砂越・砂越緑町コミュニティセンター	2005	463	直営	4,332	4,164	448	10.8%	574,270	47,740	4,826,325	△ 4,778,585
みどり館	1997	243	指定管理	2,070	4,164	203	4.9%	0	3,000	775,775	△ 772,775
松山農産物加工所	1987	114	直営	313	712	86	12.1%	0	152,810	468,654	△ 315,844
鳥海南麓パノラマ農園	1999	-	直営	17	55	27	49.1%	0	135,000	264,909	△ 129,909
めんたま畑	2000	223	直営	68,960	12	12	100%	5,300	1,624,671	3,171,028	△ 1,546,357

(参考) 松山地域及び平田地域の公共施設一覧

出典：令和4年度コスト計算書

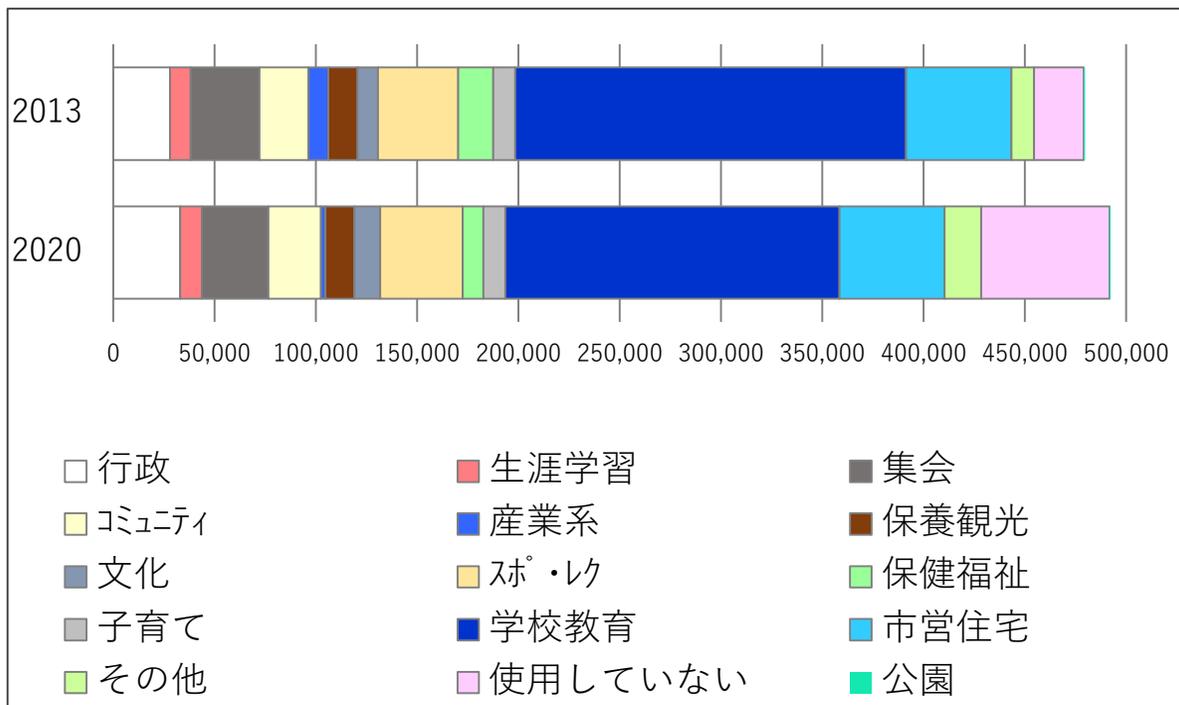
施設名	設置年	延床面積 (㎡)	運営方法	利用延べ 人数 (人)	年間利用可能 コマ数 (件)	利用延べコ マ数 (件)	稼働率	減免額 (円)	収入額 (円)	支出額 (円)	収入額-支出額 (円)
悠々の杜 (直売・食材供給施設)	2005	205	指定管理	41,578	12	12	100%	0	0	233,280	△ 233,280
悠々の杜温泉施設	2005	827	指定管理	95,526	-	-	-	0	10,000,000	31,002,555	△ 21,002,555
松山文化伝承館	1998	2,036	指定管理	4,547	-	-	-	0	3,638	16,038,993	△ 16,035,355
旧阿部家	1690	450	直営	2,741	-	-	-	0	19,171	4,443,308	△ 4,424,137
中央図書館松山分館	1988	-	指定管理	-	-	-	-	0	0	1,026,960	△ 1,026,960
中央図書館ひらた図書センター	2002	-	指定管理	48,599	-	-	-	0	0	12,249,975	△ 12,249,975
松山体育館	1977	1,517	直営	5,670	3,696	1,563	42.3%	1,014,420	338,214	2,849,133	△ 2,510,919
松山スキー場	1983	146	指定管理	2,837	-	-	-	0	9,810,000	12,063,086	△ 2,253,086
外山キャンプ場	1979	90	直営	1,290	-	-	-	0	304,850	2,073,486	△ 1,768,636
松山多目的運動広場	1999	93	直営	4,224	2,440	514	21.1%	50,560	106,240	3,310,682	△ 3,204,442
平田B & G 海洋センタープール	1987	833	直営	2,252	-	-	-	0	353,970	6,256,893	△ 5,902,923
平田B & G 海洋センター体育館	1987	1,732	直営	11,931	3,850	1,791	46.5%	684,000	429,467	9,326,686	△ 8,897,219
平田体育館	1971	1,263	直営	5,612	3,850	1,175	30.5%	378,140	123,267	652,660	△ 529,393
眺海の森グラウンド	-	-	直営	1,671	1,567	261	16.7%	48,670	49,926	1,068,917	△ 1,018,991
平田B & G 海洋センターヨットカヌー場	1987	299	直営	1,171	-	-	-	0	75,750	1,321,234	△ 1,245,484
松山健康福祉センター	1994	1,175	直営	1,078	-	-	-	0	2,898,257	10,372,790	△ 7,474,533
平田健康福祉センター	2000	2,734	直営	21,464	23,335	2,608	11.2%	1,960,450	1,828,278	21,616,188	△ 19,787,910
松山保育園	2009	1,285	直営	68	120	-	-	0	5,461,690	63,159,174	△ 57,697,484
平田保育園	2003	930	直営	125	150	-	-	0	9,722,850	91,685,839	△ 81,962,989
南平田学童保育所	2013	268	指定管理	72	70	-	-	0	4,496,000	8,031,813	△ 3,535,813
松山小学校	1961	4,657	直営	111	-	-	-	0	6,739,895	24,721,032	△ 17,981,137
南平田小学校	1988	5,579	直営	209	-	-	-	0	36,763,466	57,238,391	△ 20,474,925
東部中学校	1973	5,794	直営	220	-	-	-	0	20,222,834	40,950,837	△ 20,728,003

(参考) 用途別の延床面積

出典：酒田市公共施設等総合管理計画

○ 酒田市では2020年度末現在、634施設（総延床面積：約49万㎡）の公共施設を保有しており、学校教育施設が、33.5%と最も大きくなっています。

施設別用途別の延床面積



施設用途	延床面積 (㎡)	構成比 (%)	施設用途	延床面積 (㎡)	構成比 (%)
行政施設	32,949	6.7	保健福祉施設	10,198	2.1
生涯学習施設	10,822	2.2	子育て支援施設	10,892	2.2
集会施設	32,820	6.7	学校教育施設	164,784	33.5
コミュニティ施設	25,852	5.2	公営住宅	52,027	10.5
産業系施設	2,319	0.5	その他施設	17,948	3.6
保養観光施設	14,239	2.9	使用していない	63,420	12.9
文化施設	12,696	2.6	公園	523	0.1
スポーツ・レクリエーション施設	40,826	8.3	合計	492,315	100.0